

第23回

住まいとコミュニティづくり活動助成

2015
年度

募集要項

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

このまちの
“いい”を
応援します。

助成内容

2015年度1年間の活動に助成を行います。※助成期間は2015年4月1日から2016年3月31までの1年間。

助成金額

1件あたり100万円を上限とします。ただし、2015年度テーマ助成にあっては、200万円を上限とします。

*助成額は、申し込みいただいた金額通りとならない場合があります。

応募受付期間

2014.11.24 | 月 | — 2015.1.20 | 火 | 必着

1 助成の対象となる団体および活動

1. 助成の対象となる団体

営利を目的としない民間団体（特定非営利活動法人、法人化されていない任意の団体など）。

団体として、代表責任者が明確であること、意思決定のしくみが確立されていること、予算決算を含む会計処理が適切に行われていることが必要です。

2. 助成の対象となる活動

「住まいとコミュニティづくり」に関わる以下のような分野についての活動。

A 社会のニーズに対応した住まいづくり

社会の多様な課題に応えることのできる新しい住まい方・住まいづくりの提案、既存の住宅の再生や利活用、地域の人々や入居者が参加して行う住まいづくりなどを目指す活動。

B 住環境の保全・向上

歴史のある建物の保全・活用、花や緑を増やす、街並景観の向上、バリアフリーのまちづくり、高齢者や障害者などに対する居住支援など、住まいの環境をよくする活動。

C 地域コミュニティの創造・活性化

子どもの遊び場やお年寄りがくつろげる場所の整備、地域のシンボルとなる施設や文化の活用、地域の連帯を強める創造的な活動など、地域のコミュニティの創造・活性化につながる活動。

D 安全で安心して暮らせる地域の実現

地域における犯罪等の発生を少なくするための取り組みや、自然災害等の被害を軽減するための地域社会の形成に資する活動、自然災害からの復興を進めるための活動など安全安心な地域の実現を目指す活動。

E その他

その他、豊かな居住環境の実現につながる活動。

2 助成の実施

1. 助成の方法

助成を受ける団体は、当財団と覚書を取り交し、これにもとづいて活動を実施することとし、助成金は年2回（5月、11月）に分けて支払います。

2. 報告書の提出

活動は所定の様式に沿った報告書としてまとめ、中間報告を2015年10月に、完了報告を2016年5月に提出していただきます。ご提出いただいた報告は、そのまま当財団のホームページに掲載させていただきますのでご承知おきください。

3. 東京交流会＜開催地：東京＞の開催

毎年8月～9月に、前年度の助成対象団体が活動成果の発表を行い、住まいづくりコミュニティづくりに興味のある方々やこの分野の専門家等を交えた交流・懇親を図る交流会を開催します。助成年度の翌年度の交流会にご参加いただき、活動成果の発表を行っていただきます（1名分の交通費をお支払いします）。

4. 地域交流会＜開催地：東京以外＞の開催

毎年5月頃、交流の機会を増やし、他団体の活動の実態に触れる目的として、過去の助成対象地域（ホスト役：過去の助成対象団体）において地域交流会を開催します。2015年は5月30日（土）に新潟県上越市高田地区においての開催が決定しています。参加される場合は、1名分の交通費をお支払いします。

5. 助成年度

助成は原則として1年間とします。なお、継続して助成することがあります（3年間を限度とします）、この場合も各年ごとにあらためて申し込み、選考を受ける必要があります。

6. その他

助成期間中、進捗状況の報告、意見交換等に協力していただきます。なお、活動が継続困難となった場合は、途中で助成を打ち切り、助成金の返還を求めることがあります。

「住まいとコミュニティづくり活動助成」2015年度の助成対象団体を募集します。

「住まいとコミュニティづくり活動助成」は、ハウジングアンドコミュニティ財団の自主事業として1993年から開始した助成プログラムで、全国の市民の自発的な住まいづくりやまちづくり、地域づくり活動を一貫して支援してきました。22年間にわたる助成件数は延べ322件にのぼります。この間に、住まい、まち、地域社会を豊かにする市民の主体的な活動は、全国各地で展開されるようになり、この助成がきっかけで大きく発展した活動も増えています。来年度は、これまでの助成事業の内容を拡充し、新たに、特定のテーマを対象とする「テーマ助成」を設け、助成金額の上限を200万円とすることにしました。近年、既存の施設の再生・活用により地域の活性化を図る活動が増加していることから、「既存の施設を活用して地域の活性化を図る活動」を、来年度のテーマとしました。意欲に満ちた皆様からのご応募をお待ちしています。

3 助成対象の選考

1. 選考方法

申込書（参考資料を含む）をもとに、「住まいとコミュニティづくり活動助成選考委員会」にて厳正に選考、決定します。なお、選考の過程では必要に応じて資料の提出をお願いしたり、問い合わせに答えていただくこともあります。

「住まいとコミュニティづくり活動助成選考委員会」

委員長 | 鈴木輝隆（江戸川大学）

委員 | 窪田亜矢（東京大学）

委員 | 小伊藤亜希子（大阪市立大学）

委員 | 図司直也（法政大学）

委員 | 関由有子（せきゅうこ設計室）

委員 | 山下馨（山下馨建築アトリエ）

委員 | 篠原正積（ハウジングアンドコミュニティ財団）

2. 選考団体数

一般助成と2015年度テーマ助成併せて10件程度を選考する予定です。

3. 選考のポイント

次のような多様な観点から選考します。

テーマ

個性豊かな住環境の創造に貢献するものであるか。
地域の課題やニーズを的確に把握し、活動の目的・目標が明解になっているか。

視点

独自の視点で取り組もうとしているか、地域や社会に向けた新しいメッセージや提案があるか。

手法

活動を実施する手法が明確になっているか、工夫されたものになっているか。

実行性

具体的に計画（活動内容や活動資金）が練られているか、活動を実施するための体制や準備が整っているか。

継続性

助成期間終了後も継続的な活動が期待できるか、自立した活動として発展が期待できるか。

波及性

地域への影響力や他の地域への波及効果があるか。

4. 2015年度テーマ助成

2015年度の助成においては、以下の活動をテーマ助成として助成額の上限を200万円とします。

「既存の施設を活用して地域の活性化を図る活動」

この場合の「既存の施設」とは、地域の多くの人々がなじんできた施設や地域のシンボルとして活用することが可能な施設などです。こうした施設を再生活用することにより地域の活性化につながる活動が2015年度のテーマ助成の対象です。テーマ助成に応募する場合は、「4 応募の手続きについて」の「2. 申込書の書き方」に従って間違いないようにしてください。

5. 選考結果の発表

選考結果については、2015年3月下旬までに、応募者へ書面にて通知するほか当財団のホームページ上にて公開します。なお、選考結果についてのお問合せはご遠慮ください。

4 応募の手続きについて

1. 申込書様式の入手方法

所定の申込書様式は当財団のホームページよりダウンロードすることができます（なお、電話等でご連絡いただければ、申込書様式を送付します。）。

<http://www.hc-zaidan.or.jp/>

2. 申込書の書き方

申込書様式は、word形式ですので、パソコンで作成してください（黒のペンまたはボールペンにて、楷書でご記入いただいて結構です。）。また、申込書については、記載紙面の追加等の作り変え及び所定の申込書以外の使用は認められません。ページ数が5ページ以上にわたる申込書は、選考対象外とします。

「テーマ助成の申し込み」について

2015年度テーマ助成の対象として申し込み場合は、申込書の1ページ目に書かれている「テーマ助成申込の欄の「有」に○をつけてください。さらに「1. テーマ助成、一般助成の両方に申込」、「2. テーマ助成のみ申込」のどちらかに必ず○をつけてください。「2. テーマ助成のみ申込」に○をつけた場合は、一般助成としての選考対象になりません。「テーマ助成」として助成対象にできる件数は限られますので、その点をご留意の上、申込書に記入してください。なお、一般助成の対象となった場合は、助成対象となる活動及び金額について調整が必要になります。

3. 申込に必要な書類

1. 申込書（上記の様式による）

2. ビジュアル資料

A3サイズの用紙1枚に、応募する活動の内容や活動の対象地域の地図などをわかりやすく、図や絵、写真などでビジュアルに表現したもの。なお、応募する活動に繋がるこれまでの活動について書き込んでいただいて結構です。

3. 参照資料

これまでの実績がわかる資料
・昨年度（2013年度）の会計報告および活動報告
※上記資料がない場合は、提出する必要はありません。

4. 申込書の提出方法

申込書と二つ折りにしたビジュアル資料とともに（ホッチキス不可）、参考資料を同封して当財団あてにお送りください。E-MAILおよびFAXによる送付はお断りいたします。また、提出資料は返却いたしません。

5. 個人情報について

申込書にご記入いただいた個人情報は、本助成事業の目的以外に使用しません。

※今年度（2014年度）の助成対象団体の概要、昨年度（2013年度）の助成対象団体の活動報告は、当財団のホームページでご案内しています。

申込書提出先／問い合わせ先

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団（助成係）
〒105-0011 東京都港区芝公園2-11-17 朝井ビル4階
TEL: 03-6809-1408（土日祝日を除く 午前9時半～午後5時半）
FAX: 03-6809-1438 URL: <http://www.hc-zaidan.or.jp/>

第23回 住まいとコミュニティづくり活動助成 報告書

2015
年度

発行日 2016年9月10日

編集・発行 一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団
〒108-0014
東京都港区芝4-2-3 NMF芝ビル4F
TEL 03-6453-9213
FAX 03-6453-9214
<http://www.hc-zaidan.or.jp/>

デザイン 梶高慎輔
イラスト 神田亜美





住まいとコミュニティ



Housing and Community Foundation